

WORKPLACE STRATEGY

2014 April...
新ワークプレイス

アクティビティベース型 ワークプレイス

(Activity Based Workplace, ABW)

その日の仕事の活動内容によって、
より賢く、柔軟に働く場所を選ぶ
 ことができる環境

創造性と効率性を高めるととも
 に、**社員同士のコラボレーション**
 を向上させる

ワークプレイス360

(事前調査)

社員がどのように働いているかを様
 々な角度から診断するプログラム
 仕事環境、ICT、ブランディング、社員
 の生産性、空間の効率性、環境への
 対応(サステナビリティ)、モビリテ
 ィ、柔軟性など診断し、将来のワーク
 プレイスを変革させるために活用

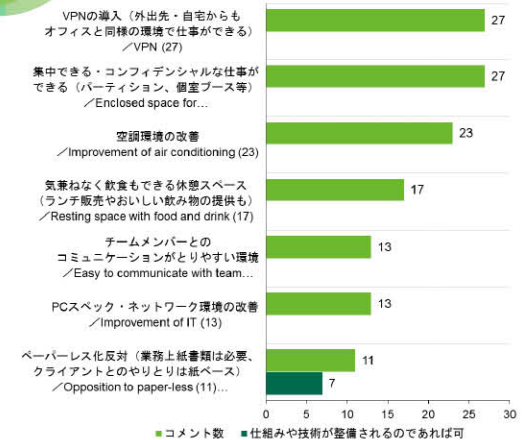
プロセス



ワークプレイス
 360調査
 (事前調査)

45名 ワークショップ参加者数 **20名以上** ビジネスラインリーダーへのインタビュー
454名 従業員アンケート調査回答者数 **40時間** スペース使用率観察調査
延33,350ヶ所 観察ポイント(個人デスクや会議室など)

社員の声



WORKPLACE STRATEGY

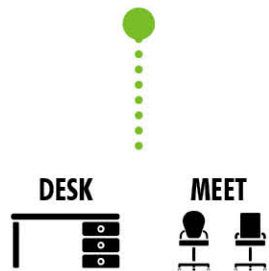
BEFORE

浜松町本社オフィス
(5フロアに分断)
+ 東京と埼玉に計3支店

- 集中できるスペースがない
(社員アンケート95%)
- 多目的に使えるコラボレーションスペースがない
(社員アンケート80%)
- カジュアルな会話をしやすい場所がない
- イン트라ネットへのアクセスが良くない



WORKSTYLE



RESULT

AFTER

これからおこなう仕事の種類に基づいて、
働く場所を選択することができる
現状と比較して格段に多様なスペース:

- 異なる種類のチームデスク (モニターを使った一般的なPC作業)
- 集中スペースとデスク (集中、プライバシー)
- 電話ブース (機密性の高い電話、集中作業)
- オープンなコラボレーションエリア (個人ワーク、インフォーマルなミーティング)
- 個人ロッカー (個人の収納)
- ミーティングルーム (フォーマルなミーティング、ディスプレイ)
- RISEカフェ (クライアントとのミーティング、休憩)

すべてのスペースが共有

ITツールによりあらゆる場所で働くことが可能に

• ノートPC
• ソフトフォン

• 携帯電話
• オンデマンドプリント



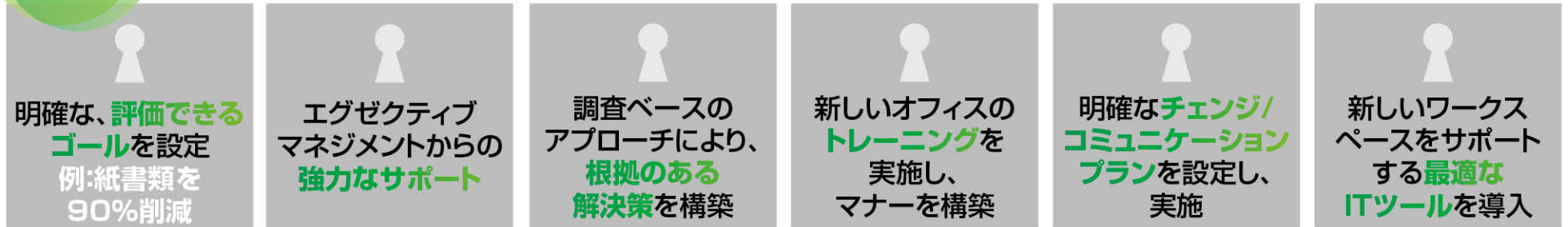
WORKSTYLE



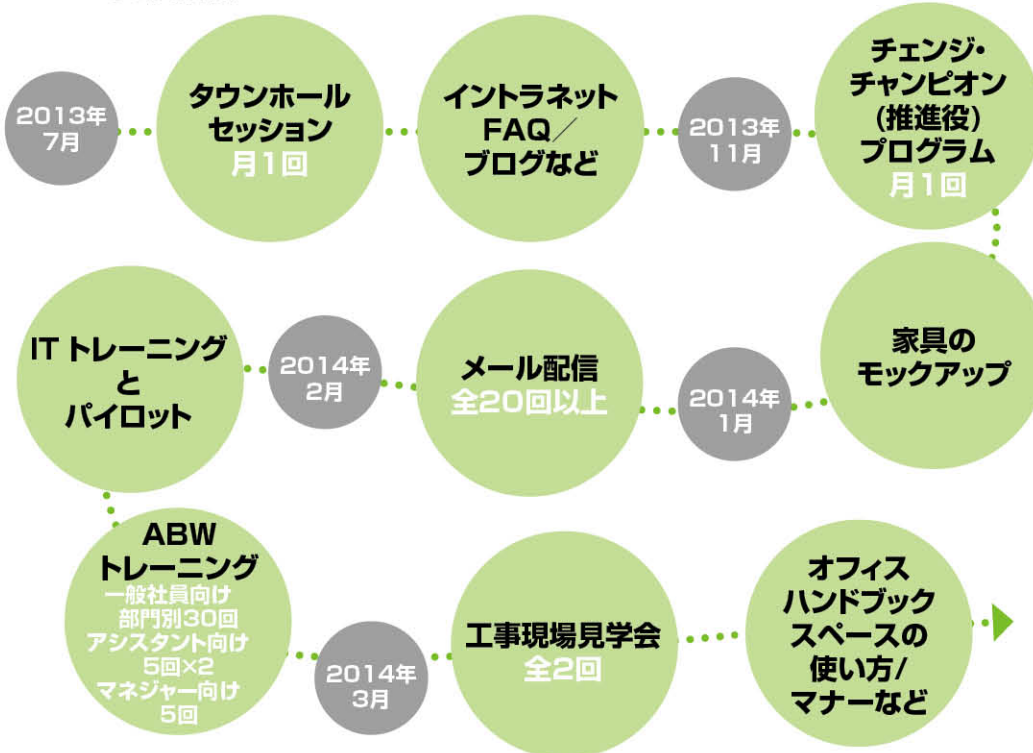
RESULT

WORKPLACE STRATEGY

成功のカギ



チェンジマネジメント コミュニケーションとトレーニング CBREでの実践例



KEY MATRIX

年間 約3,000万円節約

オンデマンドシステム導入により
複合機を37台から10台に削減

92% 削減

移転時の書類削減

84% 削減

移転時のキャビネット削減

25%減少

電力消費量

18%削減

フロア面積削減 1,390坪→1,145坪、2.1坪/人へ